

認定NPO

NPO法人みのりは今年度認定NPO法人を取得することを目指し、準備を進めています。当法人のようなNPO法人の運営等の資金は、公的補助金と寄附金を前提に成立しています。認定NPO法人を取得することにより、現状よりも多くのご寄附をいただき、さらに充実した視覚障害者やその他の障害者の支援をしていきたいと願っています。認定NPOを取得・継続するためには、「毎年3000円以上のご寄附を100名（世帯別）以上からいただくこと」という要件があります。

前年度（令和4年4月～令和5年3月）は、おかげ様で100世帯を上回る皆様から賛助会費・ご寄附をいただき要件を満たすことができました。ご協力いただきました皆様には心から感謝いたします。ありがとうございました。今後も皆様ご期待に沿えるよう精進してまいります。今年度（令和5年4月～令和6年3月）も引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

賛助会員 新規・継続・ご寄附のお願い

賛助会員の皆さま、ご協力ありがとうございます。今年度（4月～翌年3月）もご協力いただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。
※年会費以外に通常のご寄附も随時受け付けておりますので、同じく下記窓口からお願いいたします。

賛助会員 年間 3000円（一口）
会費、ご寄附は直接入金いただくか、入会申込書をご記入のうえ現金書留でお送りください。

郵便為替 現金書留
口座番号 00110-6-487029 〒362-0066 上尾市大字領家401-1
口座名称 NPO法人みのり NPO法人みのり



上尾身代り拭い不動尊

遍照院

般若心経の点字版を 上尾駅より徒歩五分
お寺にご用意しております

◆ 祈願 ◆ 写経・写佛 ◆ 供養

安産成就 赤子初参
七五三祝 合格成就
交通安全・家内安全
厄除け・良縁・必勝

年回忌・月命日・水子
写経会毎月二十八日

上尾市上町1-6-6 (048)771-0648

特定相談支援事業及び障害児相談支援事業を行う『相談支援事業所ピリカ』が開所致しました。ピリカでは、その人らしい暮らしができるよう、人と人とのつながりを大切にしていきます。お気軽にご相談ください。

相談支援事業所 ピリカ
相談支援専門員 今井真由子
住所：〒350-1109川越市霞ヶ関北3-1-22
TEL：080-8126-9544
FAX：049-290-8798
メール：pirika2023@gmail.com

通巻11号

NPO法人みのり 会報

みのり新聞

令和5年5月吉日 発行
編集・発行 みのり事務局



〒362-0066 埼玉県上尾市領家401-1
TEL 048-729-8264
FAX 048-729-8265
法人携帯 080-7115-6149
メール minori310401@gmail.com
HP <http://ageo-minori.or.jp>



ごあいさつ

NPO法人みのり代表理事
小山 富榮



NPO法人みのりは、平成27年1月任意団体として視覚障害児親の会「みのりの夢」を発足し、視覚障害者の多機能型事業所の設置をめざして平成28年7月に設立しました。

以来、行政をはじめ関係各位の努力とお力添えにより令和2年4月1日「領家グリーンゲイブルズ」をコロナ感染症の流行下で開所しましたが、細心の注意を払い現在まで順調に推移いたしました。

3年を経過した現在、登録利用者28名、職員33名でコーヒー焙煎、農作業、マッサージ、をはじめ様々な文化・創作活動に取り組んでおり、利用者の日常生活と社会生活の向上にその役割を果たしております。特にコーヒー焙煎はマスメディアにも紹介されおおいに励まされております。

今後は地域社会により一層開かれた事業所運営を目指してまいりますので、変わらぬご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

目次

1. ごあいさつ
2. 出店・販売先情報
3. みのり活動報告
(福祉・体験授業)
4. GG仲間にインタビュー
5. GG活動報告
(ラジオ・チャリティ・ミュージックソン、焙煎ワークショップ)
6. 認定NPO
7. 賛助会員 新規・継続・ご寄附のお願い



出店・販売先情報

埼玉保己一学園 (埼玉県立盲学校) 第1第3火曜日
大宮ろう学園 第2火曜日

5月20日(土) 21日(日)
AGETAKE (上平公園)

6月10日(土)
こころの健康祭り (上尾市文化センター・吹奏楽チャリティーコンサート)

6月24日(土) 駅でほっと市 (JR上尾駅)

7月 1日(土) 障害者手づくり市 (JR上尾駅)



みのり活動報告 福祉体験授業

私たちは…



貴重な時間を共有できました。

1月27日上尾市立大石南中学校の3年生を対象に福祉体験授業を行いました。コロナの影響で約3年ぶりの実施でした。内容はアイマスク体験、弱視体験など実際に見えない見えづらい体験を通して視覚障害への理解を促すものや、領家グリーンゲイブルズの利用者の方々にもご協力をいただき、視覚障害当事者として伝えたいことや、盲導犬についての話をしました。授業終了後、生徒の皆様から感謝の手紙をいただきました。

そこで、お礼の電話を担当の先生にしたところ、先生からこんな話をうかがいました。「実は生徒数人から『手紙を送っても見えないんだからCDにして送ろう』という意見が出ました。そうしたかったのですが、今回は受験シーズンと重なり時間が取れず手紙で送りました。」私たちの伝えなかったことがしっかり生徒の皆さんに伝わっていたと思う大変嬉しい出来事でした。



ありがとう!

生徒さんからいただいた感想をご紹介します。

① 今回はとても貴重な体験をさせていただきました。私はドラマで全盲の方がどのように過ごしているのかわかりました。それまで私は正直全盲の方がどのような生活をしているのかなど全く知りませんでした。でも事前学習で調べたり、今回のような体験をさせていただき、視覚障害当事者についてたくさん知ることができました。これからは自分が何をすればいいのか、どのような行動をしたらいいのか考えながら接していきたいと改めて思いました。(Aさん)

③ 私の周りには視覚障害の方はおらず、こうした体験も初めてだったので勉強になりました。特に思ったことは、自分が見えていると相手が不便に感じていることに気づきにくいということでした。そのため、これから全盲の方や弱視の方にあった時は、相手にどうしたら理解してもらえるかわかりやすい言い回しを考えてコミュニケーションをとろうと思います。ありがとうございました。(Oさん)

お互いを尊重します。



② この度は私たちのために、講演会をひらいてくださりありがとうございました。今回の福祉体験授業を通じて様々なことを学ぶことができました。実際にお話を聞いたり、アイマスクをして体験したりして、視覚障害者に状況、思いを伝えることの難しさを感じました。しかし、講演会を通して自分ができること、実際にあった時にすべきことを学ぶことができたので、今後の生活に生かしていきたいと思いました。(Iさん)

お互いの意見を聞きます。



GGの仲間にインタビュー

ご利用者
Q1 一番好きなお仕事は?
Q2 今後、GGでやってみたいことは?
Q3 意気込みをどうぞ!

職員
Q1 お仕事の内容は?
Q2 GGアピールをお願いします!



生活介護 根岸さん

A1,シールはがし
A2,音楽レク。みんなで歌いたい。
A3,みんなと一緒に楽しく過ごしたいです。



就B 沢田さん

A1,レザークラフト
A2,就労や生活面でステップアップするための訓練を受けたい。
A3,仕事に集中できる時間が励みや生きがいになるので、その時間を大切にしていきたい。



職員 馬場さん

A1, 2022年4月より、常勤の支援員として、作業の計画・準備、レクリエーションの企画・調整などを行っています。音楽レクではピアノを弾くこともあります♪
A2, 育ってきた環境も世代も趣味趣向も異なる仲間たちが、様々な垣根を超えて語り合い、笑い合い、支え合っています。温かな雰囲気の中にも、新しいことに挑戦しようとするエネルギーに満ちているところが魅力的。

GG活動報告



ラジオ・チャリティ・ミュージックソン

『ラジオ・チャリティ・ミュージックソン』は、目の不自由な方たちが安心して街を歩けるように“音の出る信号機”を設置するためのチャリティキャンペーンです。SixTONESがメインパーソナリティを務めた24時間特別番組のなかで、GG利用者の半生を松村北斗さんが生朗読してくださいました。

焙煎ワークショップ

GGで学んできた知識と経験を生かして「耳で焙煎するコーヒー」体験会を行いました。初めての試みでしたが、参加者からはとても好評でGGメンバーにとっても自信につながる素敵なワークショップとなりました。今後、様々な場所で開催できるようにしていきたいと考えています。

